

エンジニアリングアドバイザー制度について

～工場や事業所に専門家を派遣します～

現場が抱える課題解決や製品開発を支援するために、都産技研が委嘱した高度な専門知識や経験を有する専門家（エンジニアリングアドバイザー）を皆様の工場や事業所に派遣します。

制度のしくみ

エンジニアリングアドバイザーによる実地技術支援には、A、B二つのタイプがあります。

実地技術支援Aは、継続的な指導を希望する事業者にご利用いただいております。年間最大20日間指導を受けることができます。ご利用料金は、1日につき11,200円です。

実地技術支援Bは、1つの案件に対し、年1回1日指導を受けられるもので、こちらは無料です。課題が絞り込まれ、ワンポイントアドバイスで解決できるような案件に適しています。また、この実地技術支援Bは、継続的な実地技術支援Aを受ける前の試用としてもご利用いただけます。

いずれも、都内に主たる事業所を有する中小企業が対象となります。

支援項目

支援の対象となる技術分野とその分野のキーワードを表1に示します。

表1 技術分野のキーワード

◎化学関連技術	接着剤、高分子合成、ガラスセラミックの製造加工、廃水処理、VOC対策、バイオマス、カビ、アルマイト、めっき等
◎金属材料関連技術	表面処理（乾式・湿式）、金属材料の熱処理、PVD/CVD薄膜、鍛造加工、ダイカスト、粉末冶金、ろう付、はんだ等
◎機械関連技術	3次元CAD、ネジ、機械部品の生産技術設計、機械加工技術、塑性加工、切削加工、研磨加工、圧延、金属プレス等
◎エレクトロニクス	電気材料評価、電子回路設計、センサ応用技術、EMC対策、静電気、音響、騒音、防音、避雷、高電圧、LED照明等

◎情報関連技術

マイコン制御、マイコン応用、パソコン制御、IT系プロジェクト、FPGA、LSI、IT応用組込システム、ネットワーク等

◎繊維関連技術

繊維製品の企画・開発、製糸工学、高分子構造解析、テキスタイル、アパレル、ニットCAD、コンピュータ横編機等

◎デザイン関連技術

工業デザイン、コンセプト作成、グラフィックデザイン、商品色彩、ロゴのデザイン、パッケージデザイン等

◎その他

ISO14001、ISO9001、知的財産、生産管理、製品安全技術、マーケティング、建設・土木、環境負荷低減等

お客様の声

ご利用いただいた企業の皆様からは、「成果報告書」を通じて以下のような声が寄せられています。

- ・自社で製造している部品に、ロット間のバラツキや作業員間でのバラツキが無くなった。
- ・販売戦略に対する指導のおかげで引き合いが増えた。
- ・クレーム製品の原因究明および再発防止策を構築できた。
- ・開発製品の特許出願のみならず、学会発表をすることができ、製品および自社のPRができた。
- ・ISO14001の認証を取得でき、さらに省エネを達成できた。

ご利用方法

エンジニアリングアドバイザーによる実地技術支援のご利用は、本部・多摩テクノプラザ・各支所の相談窓口までご相談ください。支援内容をお伺いした上で、担当職員と最適なエンジニアリングアドバイザーをご紹介します。その際、お客様には「エンジニアリングアドバイザー支援依頼書」をご提出いただきます。

事業化支援本部 技術経営支援室＜本部＞

荒川 豊 TEL 03-5530-2140

E-mail: arakawa.yutaka@iri-tokyo.jp